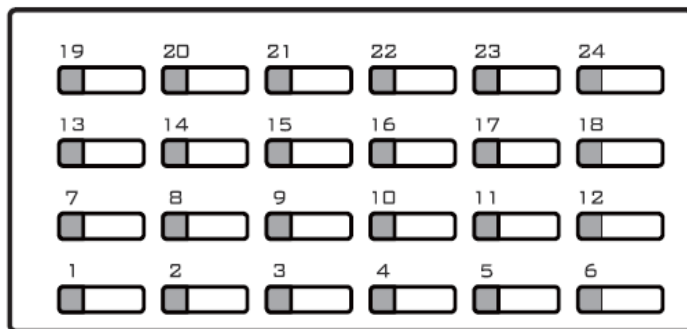


電話機の名称



- ① 着信ランプ
- ② フレキシブルキー
- ③ MF (マルチファンクション) キー
- ④ 確定キー
- ⑤ クリアキー
- ⑥ 応答/内線キー
- ⑦ 保留キー
- ⑧ スピーカキー
- ⑨ 短縮 (電話帳) キー
- ⑩ 発信キー

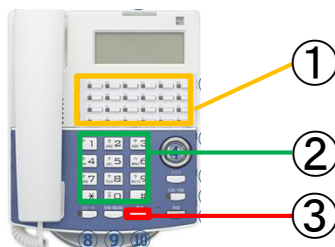
フレキシブルキー拡大図



電話の掛け方 (外線・内線)

外線の掛け方

- ① 相手方に通知する番号を上記のフレキシブルキーで選択 (プッシュ) します。
- ※設定されている場合
- ② 続けて相手方の電話番号をダイヤルします。
 - ③ 受話機を上げる、または「発信キー」プッシュで発信することができます。



※フレキシブルキーの代わりに、業務毎に設定したプレフィックス番号を相手方の電話番号の先頭にダイヤルし発信することで、指定した番号を相手方に通知することができます。

内線の掛け方

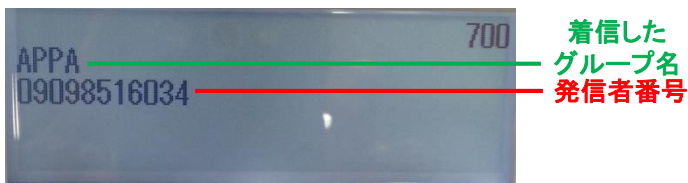
- ① 内線で話したい方の内線番号を確をダイヤルします。
- ② 受話機を上げる、または「発信キー」プッシュで発信することができます。



電話の受け方

外線の受け方

- ①各電話番号毎にグループが設定されており、グループに属している電話機のみ着信します。
- ②着信した電話番号のグループ名と発信者番号が表示されます。
- ③受話機を上げることで電話を受けることができます。



内線の受け方

- ①内線着信の際、液晶画面に発信者名と発信者内線番号が表示されます。
- ②受話機を上げることで電話を受けることができます。



保留

保留①

内線番号を指定して転送する際の保留

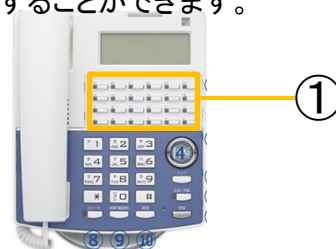
- ①内線番号を指定して転送する際は、「保留キー」をプッシュします。一時的に保留する場合も「保留キー」で保留します。再度「保留キー」を押すことで通話が再開します。



保留②

パーク保留

- ①フレキシブルキーにパーク保留の設定が入っていれば「パーク保留キー」を押すことで保留にすることができます。保留にすると「パーク保留キー」が赤く光ります。光っているキーをプッシュすることで通話を再開することができます。



電話の転送

転送① 内線番号を指定して転送

- ①転送したい内線番号を指定して転送する場合は、「保留キー」で一度保留にします。
- ②転送したい内線番号をダイヤルし「発信キー」をプッシュします。
- ③転送したい方と内線が繋がった後に転送側の受話機を置くと、お客様と転送された方の通話が始まります。



転送② パーク保留転送

- ①パーク保留を利用して転送する場合は、フレキシブルキーの「パーク保留」の点灯していないキーをプッシュします。
- ②プッシュしたキーの点灯確認後、転送したい方に点灯しているパーク保留キー番号を伝えます。
- ③転送された方が点灯しているパーク保留キーをプッシュすることでお客様との通話が始まります。

